

西 高

せいほう

87号

2024.11.1

創立50周年記念号



繋げ絆の襷
駆けろ新たな歴史へ

Contents

P2~3	球技大会	P8~9	50年のあゆみ
P4~5	西高祭・にしびんカフェ	P10~11	50周年記念講演他
P6	運動会	P12	PTA活動他
P7	VIVA 青春		

青森県立八戸西高等学校
PTA広報委員会

TEL: 0178-27-5365

H P: <https://www.hachinohenishi-h.asn.ed.jp/>

印刷所: 株式会社オダプリント

球技大会

7.4▶5



結果一覧

バスケットボール

男子	女子
第1位 3年5組	第1位 3年4組
第2位 3年6組	第2位 3年5組
第3位 2年6組	第3位 2年6組
3年3組	3年2組

バレーボール

男子	女子
第1位 3年6組	第1位 1年5組
第2位 3年1組	第2位 3年4組
第3位 2年6組	第3位 2年2組
3年5組	3年6組

ミニサッカー

男子	女子
第1位 3年3組	第1位 3年5組
第2位 3年5組	第2位 3年3組
第3位 1年6組	第3位 3年4組
3年6組	1年3組

ドッジボール

男子	女子
第1位 2年5組	第1位 3年6組
第2位 2年6組	第2位 2年6組
第3位 3年5組	第3位 1年4組
3年6組	3年3組



女子ミニサッカー
優勝チーム 3年5組

リベンジ

三年五組 佐藤 矢耶
放課後に公園で練習をした
り作戦を立てたりして、当日
は力強い応援と励まし合いに
よって、最後まで戦い抜くこ
とができました。去年の球技
大会では惜しくも準優勝とい
う結果でしたが、今年は優勝
し、みんなで喜び合えてよ
かったです。



球技大会を通してクラスが一つにまとまることができました。特に優勝することのできたドッジボールでは、選手同士で助け合い、ギリギリの勝負を最後にものにすることができ、優勝の瞬間はみんなでもみくちゃになりながら喜び、応援してくれたクラスメイトと最高の感動を分かち合うことができました。

クラスの仲が深まった日

男子ドッジボール
優勝チーム 2年5組

二年五組 類家 結仁



球技大会を経て

女子バレーボール
優勝チーム 1年5組

一年五組 立花 瑞葵

球技大会ではいい結果を残せてとても嬉しいです！仲間と一緒に練習した成果が出て、みんなで支え合ったことが力になりました。この球技大会を通してクラスの絆が深まった気がします。とてもいい経験ができて良かったです。



西高祭

7.13~14



皆さん西高祭は楽しめましたか。生徒会執行部は西高祭を迎えるにあたって、全ての人の思い出に残るような西高祭にすることを目標に準備にあたりました。今年度の生徒会企画はカラオケ大会とマッスルコンテストを開催いたし



みんなで咲かせたライラック

生徒会長 宮 大輝

ました。全校生徒の中から選りすぐりの筋肉自慢やのど自慢が次々に登場し会場は熱気に包まれました。生徒一人一人がそれぞれの場所個性を開花させ、八戸西高校創立五十周年の歴史に残る西高祭になりました。

西高祭を終えて

PTAにしびょんカフェ、復活から三年目、今年も多くの皆さんにご来店いただき、大盛況であったことを、大変うれしく思います。

高校では中学校までとは違い、学校に来て生徒たちの様子を見る機会も少ないのですが、西高祭は生徒たちの活動を見て、触れ合える貴重な機会であり、保護者としても感慨深いものでありました。

西高祭実行委員長 牧野 明代

今年は八戸西高校創立五十年という、記念すべき年です。その年に、五月の会議から西高祭当日までのお手伝いをして下さった皆さんに、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、無事完走できました。また一つ、素敵な思い出が増えました。来年度もこの活動が続いていくことを願っています。



1日目：7月13日(土)



2日目：7月14日(日)

にしびょんカフェ



西高運動会 7.16



1 紅 軍

3年2組	2年3組	1年3組
3年6組	2年4組	1年5組

2 青 軍

3年1組	2年2組	1年2組
3年5組	2年6組	1年4組

3 黄 軍

3年3組	2年1組	1年1組
3年4組	2年5組	1年6組



部活動紹介

VIVA青春

テニス部

インターハイを終えて

三年五組 佐々木美悠
私たち女子テニス部

は、七月三十日から八月八日まで大分県で行われた全国大会に出場しました。私たちはこのメンバーでできる最後の団体戦だったため、より集中して毎日練習に励み、この試合に臨みました。

現地に到着し、コートに入ると今まで見たこともないような球を打つ選手が周りに沢山いて、圧倒されてしまいました。また大分では連日コート内は四十度を越える猛暑で、呼吸をするだ



けでも辛くなかなか自分の思うように体を動かさなくなっていました。このような不安は日々の練習で自分に甘くしてしまったことによるものだと、自分の詰め込みの甘さを痛感しました。結果は個人戦も団体戦も負けてしまいましたが、このインターハイでなければ学べないことを沢山学ぶことができました。

テニス部へ。特別な全国の舞台を誰よりも多く経験したみんななら絶対に勝てます。全国に出れたことを誇りに自分らしく堂々と試合をしてきてください。

柔道部

人生最後の試合

三年六組 鈴木 瑚白
今年のインターハイに

は、三名が出場しました。昨年は女子二名でしたが、三名が増え、男子からも出場することができました。試合では、接戦の末、敗れてしまった者や今まで勝てなかったけれど努力が実り、勝ち上がった者など様々な気持ちを持って終わりました。私は長かった柔道人



美術部

全国高総文を終えて

三年二組 島口 絢花
私は全国高等学校総合

文化祭岐阜大会へ青森県代表として参加しました。七月三十一日に総合開会式に参加し、県代表としての自信と自覚を持ちながら青森県の魅力を



三内丸山遺跡の写真と共に述べました。八月一日には全国の高校生の作品を見学したことで自分には出すことの出来ない様々な面白い個性や細かい技術を間近で見られ、とても充実した時間を過ごすことができたと思います。八月二日には交流会に参加し、自身のコミュニケーション力を活かして他校の生徒との会話を楽しみカラータイロ造りをすることができました。私はこの大会で様々な事を学び、貴重な経験をしました。この体験を活かし今後の活動に前向きに取り組む頑張っていきたいと思っています。

文芸部

短歌甲子園を終えて

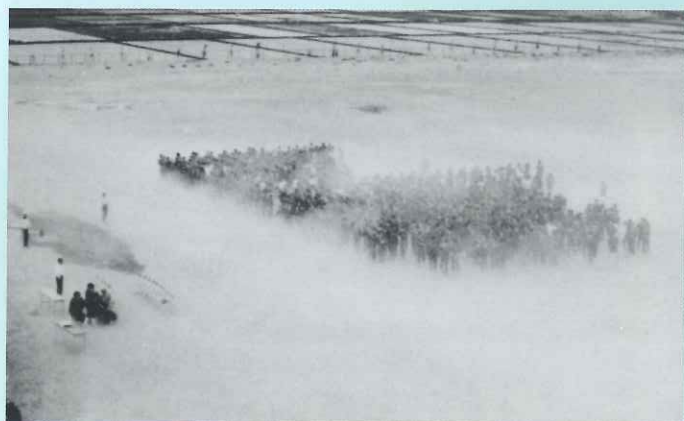
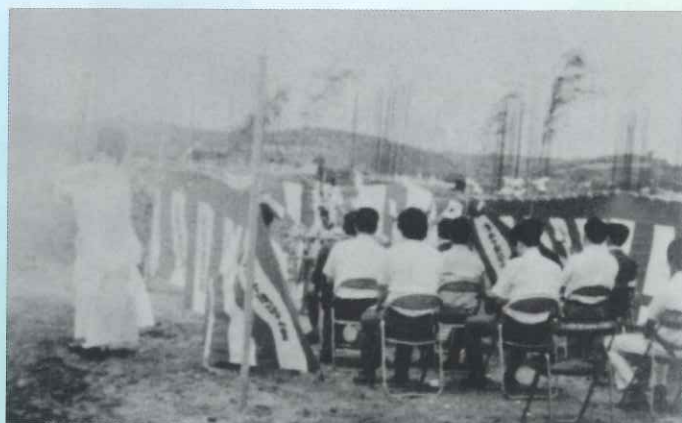
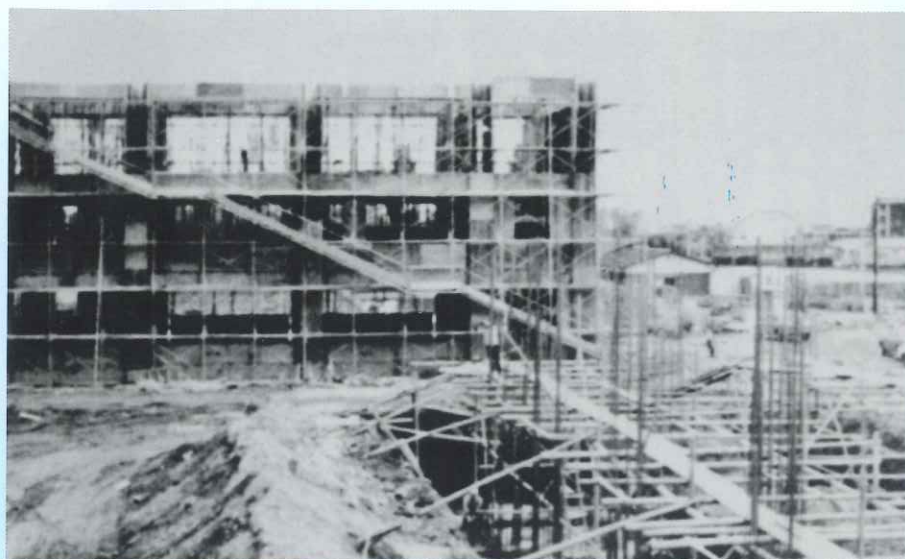
三年二組 奥 銀次郎
私たち八戸西高校文芸

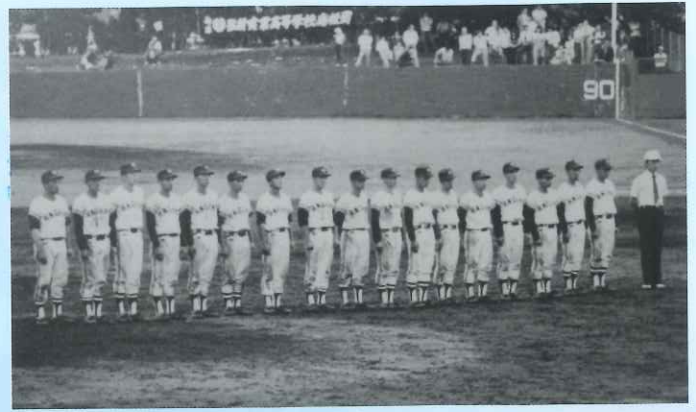
部は、生徒三名、顧問一名の計四名で、第十九回短歌甲子園2024に出場し、壮行式での宣言通り、優勝することができました。決勝戦前のミーティングでは、顧問の田茂先生から、「私に教わってきたのだから負けるはずがない。自分たちの力

を出し切ってきなさい」と激励を頂きました。その言葉通りに、これまでの練習の中で田茂先生から教わったことを活かして、自分たちの「生ける短歌」を詠むことができました。また、決勝戦を終えて壇上から降りた際に、去年の優勝校である明の星高校の生徒や先生方が駆けつけて、泣きながら優勝を祝福してくださったことが印象的でした。私たちは優勝したこ



50年のあゆみ





創立50周年記念事業講演会

令和6年4月26日(金)

演題…私はこうしてやってきた

講師 高森美由紀氏(第二十一期生)

【プロフィール】

三戸町在住。小説家。令和五年九月公開映画『バカ塗りの娘』原作者。

【学歴・職歴】

1980年 三戸町に生まれる

1995年 青森県立八戸高等学校普通科に入学

1998年 同校卒業(二十一期生)

地元で勤務する傍ら、児童文学の創作に励む



八戸西高校創立五十周年に寄せて

「感謝の思い」

司会者(フリーアナウンサー)

桜田あけみ氏(第九期生)

八戸西高等学校が創立五十周年を迎えられましたこと、誠にめでとうございます。心からお祝い申し上げます。半世紀にわたり輝かしい歴史を積み重ねてこられたのは、歴代校長先生をはじめ先生方、PTAの皆様、地域の皆様の一方ならぬご尽力の賜物と、心より感謝を申し上げます。

私は、在学中に創立十周年記念事業が開催されたことを覚えており、あの時から四十年の月日が経ったことを感慨深く感じております。高校卒業以来、八戸西高生の活躍を見聞きする度に、我が母校を誇りに思い懐かしんでおりました。私の高校三年間は、先生方の熱意と助言に支えられ大変充実したものでし

八戸西高校を通じてたくさんの人と出会い、貴重な経験をさせていただき、多くのことを学ばせていただきましたこと、この記念すべき節目に行事に携わらせていただけることに感謝申し上げます。



今後一人ひとりの個性を伸ばし、想像力や自主性にあふれ、社会に貢献する人間性豊かな八戸西高生を育てていかれますことをご期待申し上げます。八戸西高等学校の益々のご発展をお祈り申し上げます。創立五十周年誠にありがとうございます。



齋藤 学成（第一期生）

あれから半世紀が経過し、創立五十周年を迎えることとなりました。その間、学校関係者、地域の皆様、そして保護者の皆様が一丸となって学校の発展に寄与されてきたことに、深く感謝申し上げます。また、卒業生の

でも重要な核となり、豊かな人生への教訓となることを願っております。

今後、八戸西高等学校がさらなる発展を遂

げ、生徒たちが夢を追い

献できるよう、後援会としても支援を惜しまぬ所存です。

保護者の皆様におかれまして、今後ともご支

援、ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。



坪宏至

段の学習活動をしなが
三年生は各自の進路に向
けて準備等に忙しく、一、
二年生は、秋の新人戦に
向けて部活動に忙しい
日々を送っております。

誌など今後行われたり発刊されたりするものの形が見えてきました。九月十日には、ドローンによる人文字撮影が行われました。生徒一人一人が、

五十周年を記念するメツ

の記念式典等に向けての準備も大詰めを迎えております。先日は、第九回目の実行委員会が行われ、式典や祝賀会、記念

セージの人文字となりま
した。今後、五十周年の
新聞広告などで使われる
と思いますのでご覧下さ
い。



松井 正文（第二期生）

二体育館建設、野球グラウンド整備など施設が充実して参りました。あれから五十年間にわたり、

八戸西高校は多くの優秀

な人材を輩出し、その伝統は今もお息づいておられます。これからも同窓会は、後輩たちがより良い環境で学び、地域社会

に貢献できるようサポートしてまいります。皆様と共に、この記念すべき節目を祝えることを心から嬉しく思います。

これまでの長い歴史を支えてこられた教職員、地域の皆様、そして卒業生の皆様に心より感謝いたします。



河村 泰輔

校訓である「自啓自発」

のもと、一万三千人を超

える卒業生がこの学舎か

ら巣立ち、社会で活躍し

ております。二〇二四年

度、県立高校入学者選抜

音率でも県内トップウラ

スの「選ばれた学校」で

「この一冊に在る学杜」で

交は良し云流あり

校には良い伝統があると

思います。

学校を訪れるたびに生

徒たちが——こんにちは——

と明るく元気に挨拶をし



全国大会は茨城県で開催されました。初日は第一分科会から第五分科会まで各会場に分かれて開催されました。私たちは第一分科会に参加させていただき、オープニングアトラクション生花パフォーマンスから始まり、生花を制限時間の中その場で仕上げていく緊張感。生花が生けられ仕上がっていく工程には目を奪われ完成時にはとても感動いたしました。その盛り上がりと共に講演会へと

PTA全国大会 茨城大会を終えて

PTA会長 河村 泰輔



最後に開催に当たり気温と湿度が高く、時折雨も降る中コロナ対策にも気を配り開催にご尽力された茨城県PTAの皆様には敬意を表します。

と題し、自身の生い立ち、現役引退後大学院に学び直し、茨城県内に相撲部屋を増設。Jリーグやプロ野球のように地域密着型の経営を目指す。また弟子の大会優勝の前日に言った助言「優勝しても喜ぶな」が印象に残っております。

進み初日が終了しました。二日目はオープニングアトラクションマーチンバンド・ステージドリルから始まり、記念講演講師・二所ノ関 寛氏（第七十二代横綱 稀勢の里）



西高のPTA活動をして今年で三年目になりました。初めの頃は頑張つて会議などにも参加していましたが現在は無理をせず自分のペースで参加しております。七月に高P連東北山形大会に行く機会を頂きました。参加してみても一番感じたのは皆さん子どもの学校生活

肩の力を抜いて 参加していい

PTA副会長兼健全育成委員長
奥 光幸

がより良くなる為に色々な活動をなさっていることです。あくまで主役は子ども、PTAはほんの少しのスパイス的な位置付けとして活動しており、肩の力を抜いて楽しく活動している様に感じました。なるほど、楽しいから続けて行けるのかと腑に落ちた山形大会でした。役員になるとそれ

なりの責任や時間が必要になります。しかし、それ以上に楽しい事が沢山あり、なにより人との出会いが今後の人生の宝物になるのではと思っております。皆さん、ほんの少しでも良いので気軽にPTA活動に参加してみませんか。

六月七日、「多様性と幸福」～世界を知り、新しい視点を得よう～をテーマに十和田市民文化センターにて青森県高等学校PTA連合会十和田大会が開催されました。式典の後の記念講演ではケニア在住の早川千晶さんによる「アフリカのスラムに学校をつくる子どもたちの笑顔、命の輝き」という演題でマゴンスクールという学校を設立し運営をしているお話をお聞きしました。アフリカの現状を教えてもらい現地の子どもの夢を叶えるお手伝いをして

世界を知り、 新しい視点を得よう ～高P連十和田大会～

PTA副会長兼2学年委員長
小田 正徳

にもある通り新しい視点で見ると私たちのPTA活動にも役立つ情報があるかもしれないと感じました。研究協議では青森西高校、八戸西高校、

三沢商業高校のPTA活動の発表と意見交換を行いました。生徒発表では三本木高校なぎなた部によるステージ発表や県南高校による物販も開催されました。懇親会では他校PTAとの交流もあり、普段体験出来ない大変有意義な一日となりました。



編集後記

（広報委員長）